



## きいちゃん折り鶴モザイクアート完成

校長 道本美月



みんなで力をあわせたよ！力強く太鼓をたたく「きいちゃん」です

令和3年10月30日(土)～11月21日(日)まで和歌山県内全域で開催される「紀の国わかやま文化祭2021」の折り鶴プロジェクト「きいちゃんモザイクアート」に全校で取り組みました。

全校児童、教職員で1240枚の鶴を、千羽鶴用の小さな折り紙で作成しました。1年生は担任の先生が書画カメラを使ってモニターで折り方を見せながら指導し、子供たちは一生懸命に折りました。各学年で出来上がった鶴はそれぞれに個性もありましたが、6年生を中心に手直しをしてくれました。児童会が1240個の折り鶴を両面テープで台紙に張り付けて見事完成しました。細かい集中力の必要な作業でしたがみんなで取組めて良かったです。

図柄は文化的な行事に関係のある24作品の中から、私の独断で、迷わず選びました。宮北といえどやっぱり「みやきたまつりばやし」！とても素敵なモザイクアートが完成して感無量です。HPにも写真を掲載する予定ですので、カラー版でお楽しみください。また、モザイクアートは県内の色々な場所で展示されます。展示場所等の詳細は改めてお知らせします。



## 安全に気をつけて楽しい夏休みを



夏休みの過ごし方や学校から持ち帰るパソコンについてのお手紙を良くお読み頂いて、良い夏休みをお過ごしください。

新型コロナウイルス感染症についても昨日は和歌山市の感染者が二桁になって、いつまでたっても気を許すことが出来ません。

文部科学省の最新の通達では、『新たな変異株(デルタ株)の感染者数が増加し、今後置き換わりが進むことが想定されている。また、感染力の強い変異株の拡大により、屋外飲食のような3密ではない状況でもクラスターが発生している事案なども確認されている』とあります。

コロナの感染については時々刻々と変わる状況ですが、熱中症に気をつけながら、「手洗い、うがい、マスク」を夏休み中も徹底するようにご家庭でもお声掛けをお願いします。

さて、終業式にはいつもと同じように、「命を大切にすること！2学期の始業式には全員が元気で学校に戻ってくること！自分の得意なことがもっと得意になるように頑張ること！」の3つを子供たちに確認して送り出したいと思います。久しぶりの長い夏休みです。よろしくをお願いします。

### 市民憲章

市長賞 3年生 おおまちあやか 大町彩日さん

教育長賞 4年生 さこまゆ 左古真優さん

おめでとうございます



### 思い出のルバーブ

「ルバーブ」というあまり馴染みのない植物をご存じですか？私が初めてこの植物（野菜？）に出会ったのは、遥か30数年前にホームステイをさせてもらったイギリス連邦スコットランドの首都エジンバラという街のお家でした。ホームステイと言っても、イギリスの場合は一人暮らしの年配の女性のお家でお世話になることが多く、私はルース・メアリーさんという女性が暮らす200年以上経つフラット（アパート）の一室で一箇月近くお世話になりました。料理が得意なルースさんは色々な珍しいものを作ってくれました。

ある日、朝食のヨーグルトにルバーブのジャムが添えてありました。英語で発音すると難しい(rhubarb)を辞書で調べると「大黄」とありました。ルースさんが言うには「食物繊維が豊富で胃腸に良い食品」ということでした。初めて食した薄い緑っぽい色の甘酸っぱいルバーブはとても美味しかったです。もう一度食べてみたいなど思っていたところ、一昨年前くらいに、とあるデパ地下の野菜売り場でルバーブに再会しました。このルバーブはルビー種という茎の部分が赤いタイプのもので、早速、袋に書いている通りに茎をザクザクと1cmくらいに（適当！）に切って、グラム数を図り、グラム数に対して30%くらいのお砂糖と一緒に20分位弱火で混ぜながら炊くときれいな赤いジャムになりました！見た目はイチゴジャムのような仕上がりです。30年ぶりにあの時のルースさんとの日々がよみがえって来ました！ルバーブジャムは今では私の特別なひと品になりました。

夏休み、時間があればまた何か思い出の一品に挑戦しようかなと思っています。

